

II 病院報告

1 患者数

(1) 1日平均在院・新入院・退院患者数

平成26年中における全国の病院の1日平均在院患者数は1,261,181人で、前年に比べ1.1%減少している。

このうち、「精神科病院」は223,843人で、前年に比べ1.3%減少し、「一般病院」は1,037,337人で、前年に比べ1.1%減少している。

一般病院の1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は71,979人、「療養病床」は293,386人、「一般病床」は669,741人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は58,219人となっている。

また、1日平均新入院患者数は42,210人、1日平均退院患者数は42,222人となっている。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の1日平均在院患者数は7,357人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は2,819人となっている。（表1、図1）

（参考）統計表13 年間患者数，病院の種類－病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

表1 1日平均在院・新入院・退院患者数

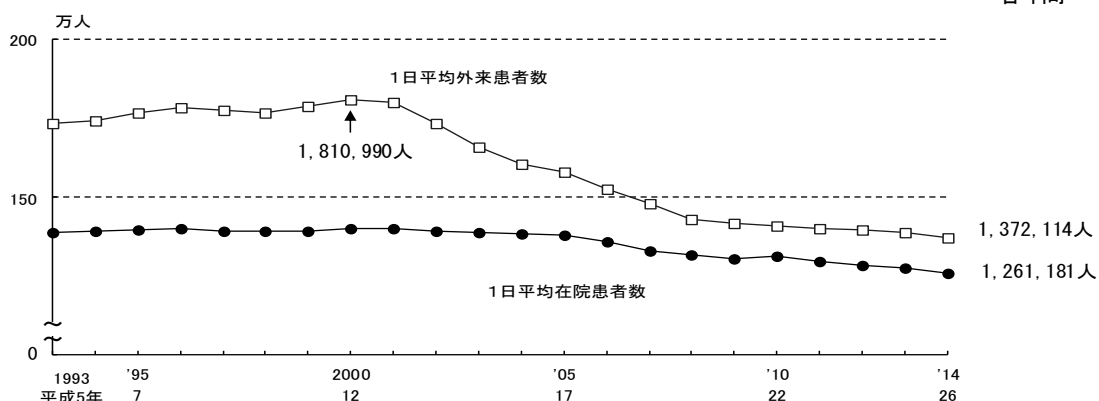
各年間

	1日平均在院患者数			1日平均新入院患者数			1日平均退院患者数		
	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	対前年 増減率	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	対前年 増減率	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	対前年 増減率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
病院									
総数 ¹⁾	1 261 181	1 275 347	△ 1.1	42 210	41 686	1.3	42 222	41 744	1.1
精神科病院	223 843	226 885	△ 1.3	703	703	△ 0.0	714	710	0.6
一般病院	1 037 337	1 048 455	△ 1.1	41 507	40 983	1.3	41 508	41 033	1.2
精神病床	71 979	73 182	△ 1.6	338	343	△ 1.5	349	352	△ 0.9
感染症病床	57	54	5.6	7	6	16.7	6	5	20.0
結核病床	2 175	2 304	△ 5.6	34	34	△ 0.0	32	33	△ 3.0
療養病床	293 386	295 242	△ 0.6	1 047	1 005	4.2	1 631	1 598	2.1
一般病床	669 741	677 672	△ 1.2	40 082	39 595	1.2	39 491	39 045	1.1
(再掲) 介護療養病床 ³⁾	58 219	62 078	△ 6.2	117	125	△ 6.4	149	161	△ 7.5
療養病床を有する診療所									
療養病床	7 357	8 143	△ 9.7	50	53	△ 5.7	65	70	△ 7.1
(再掲) 介護療養病床 ³⁾	2 819	3 099	△ 9.0	22	22	△ 0.0	25	25	△ 0.0

- 注：1) 平成25年の病院の総数には結核療養所を含む。
2) 途中で病院の種類が変更された場合、患者数は月末時の病院の種類別で計上している。
3) 介護療養病床は療養病床の再掲である。

図1 病院の1日平均患者数の年次推移

各年間



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。

(2) 病院の1日平均外来患者数

病院の1日平均外来患者数は1,372,114人で、前年に比べ1.3%減少している。

このうち、「精神科病院」は57,047人で、前年に比べ0.2%増加し、「一般病院」は1,315,066人で、前年に比べ1.3%減少している。(表2、図1)

人口10万対1日平均外来患者数は1,079.7人で、前年(1,091.9人)に比べ12.2人減少している。

都道府県別にみると、高知県(1,725.0人)が最も多く、次いで徳島県(1,496.2人)となっており、静岡県(831.4人)、神奈川県(865.4人)などが少なくなっている。(図2)

(参考)

統計表 13 年間患者数, 病院の種類-病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

統計表 14 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

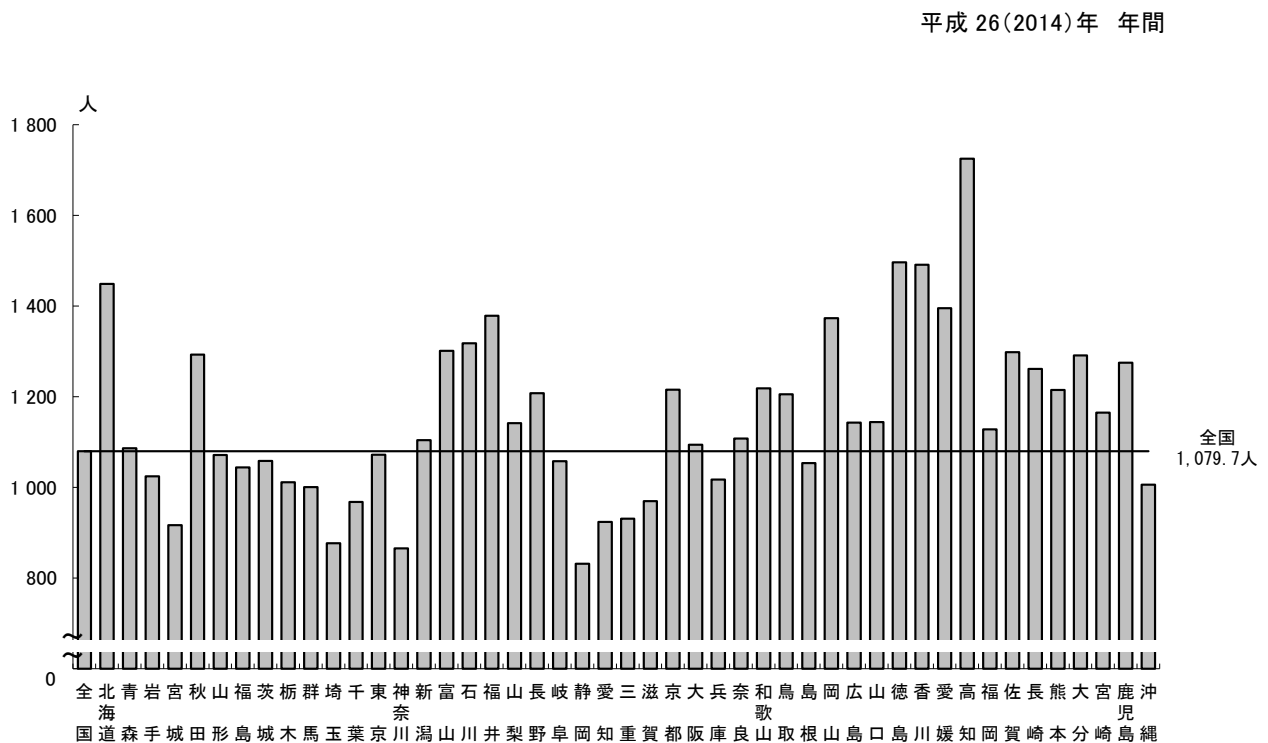
統計表 15 都道府県-指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

表2 病院の1日平均外来患者数

病 院	1日平均外来患者数		対前年 増減率
	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	
	人	人	%
総 数 ¹⁾	1 372 114	1 389 983	△ 1.3
精 神 科 病 院	57 047	56 927	0.2
一 般 病 院	1 315 066	1 333 055	△ 1.3

注：1) 平成25年の総数には結核療養所を含む。

図2 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均外来患者数



(3) 病院の都道府県別にみた1日平均在院患者数

病院の1日平均在院患者数について病床の種類別構成割合をみると、「精神病床」23.5%、「療養病床」23.3%、「一般病床」53.1%などとなっている。

これを都道府県別にみると、「精神病床」の割合が高いのは宮崎県(34.5%)、「療養病床」は高知県(40.4%)、「一般病床」は和歌山県(61.3%)となっている。(図3)

人口10万対1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は232.8人で、前年(235.7人)に比べ2.9人減少しており、「療養病床」は230.9人で、前年(231.9人)に比べ1.0人減少している。「一般病床」は527.0人で、前年(532.4人)に比べ5.4人減少している。

これを都道府県別にみると、「精神病床」は鹿児島県(528.2人)が最も多く、次いで長崎県(502.1人)となっており、神奈川県(130.4人)、滋賀県(141.8人)などが少なくなっている。「療養病床」は高知県(838.5人)が最も多く、次いで山口県(631.2人)となっており、宮城県(113.6人)、神奈川県(134.0人)などが少なくなっている。「一般病床」は高知県(822.2人)が最も多く、次いで大分県(809.2人)となっており、埼玉県(363.1人)、神奈川県(380.8人)などが少なくなっている。「介護療養病床」は高知県(267.4人)が最も多く、次いで富山県(183.7人)となっており、山形県(1.5人)、宮城県(7.0人)などが少なくなっている。(図4)

(参考)

統計表 14 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

統計表 15 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

統計表 17 都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

図3 病院の都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

平成26(2014)年 年間

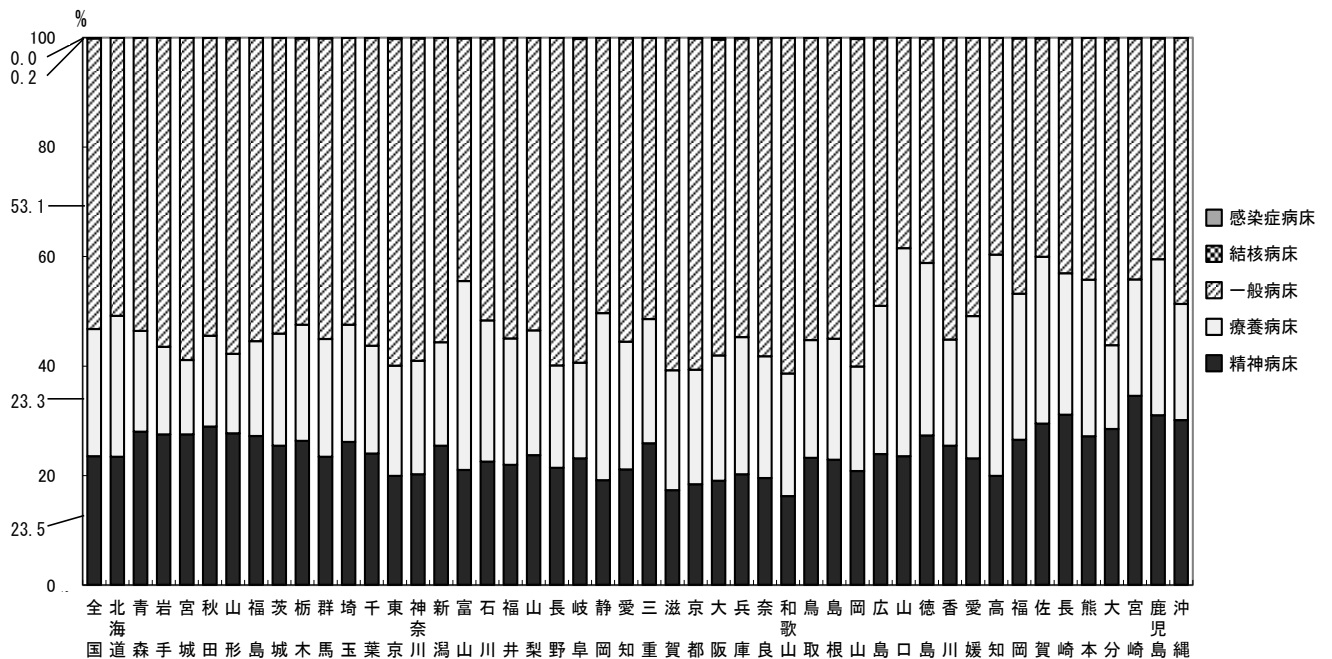


図4 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均在院患者数

平成26(2014)年 年間

